

日時 平成30年 **11月18日** 日 9:20~17:00

場所 **とちぎ健康の森**

9:20~9:30 開会/挨拶 講堂 ●主催/栃木県医学会・栃木県医師会 ●後援/栃木県産婦人科医会・栃木県小児科医会

産業医研修会

9:30~10:30

講堂(400名)

「治療と職業生活の両立支援について」

栃木県産業保健総合支援センター相談員 倉富 靖子

専門医共通講習

10:40~12:40

講堂(400名)

10:40~11:40 **【医療倫理】**

栃木県医師会常任理事 滝田 純子

11:40~12:40 **【医療安全】**

自治医科大学附属病院 医療の質向上・安全推進センター長 新保 昌久

母体保護法指定医師研修会 第1部

13:00~14:00

講堂(400名)

総論

「母体保護法指定医師研修会について」

栃木県医師会母体保護法指定医師審査委員会委員長 田中 光臣

1. 「母体保護法の趣旨と適正な運用」

栃木県医師会母体保護法指定医師審査委員会委員 大草 尚

2. 「人工妊娠中絶手術に関する医療安全と救急処置」

栃木県医師会母体保護法指定医師審査委員会副委員長 丸山 正次

3. 「母体保護法と生命倫理」

栃木県医師会母体保護法指定医師審査委員会委員 岸本 恭紀

特別講演

「HPVワクチン」

兼母体保護法指定医師研修会

第2部

14:00~16:30

講堂(400名)

1. 「小児科の立場から本県の実情(仮)」

吉成小児科医院長 吉成 仁見

2. 「HPVワクチンについて(仮)」

日本産婦人科医会常務理事・自治医科大学名誉教授
新百合ヶ丘病院がんセンター長 鈴木 光明

3. 「ワクチンで守れる「10万個の子宮」(仮)」

ジョン・マドックス賞受賞者・10万個の子宮著者
京都大学医学研究科非常勤講師・医師 村中 璃子

4. ディスカッション

ポスター発表 9:30~12:40

教室B(72名)

9:30~10:30 研修医部門

10:40~11:40 病院部門

11:40~12:40 一般部門

日医かかりつけ医機能制度応用研修

9:30~14:00

大会議室(110名)

9:30~10:30 **【感染対策】**(兼専門医共通講習) DVD講習

10:40~11:40 **【健康増進・予防】** DVD講習

11:40~12:40 **【栄養管理】** DVD講習

13:00~14:00 **【在宅医療】** DVD講習

16:30~16:45 学会賞授賞式

講堂

16:45

閉会

機器展示 11:00~15:00

小会議室(72名)

託児室無料

要予約

栃木県医師会 地域医療第二課

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1(とちぎ健康の森4階)
TEL:028-622-2655 FAX:028-624-5988

URL <http://www.tochigi-med.or.jp>

申込期限

平成30年

10/31まで

当日消印有効

申込方法

申込書(栃木県医師会で配布しています)に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。また、ホームページ(QRコード参照)より、Web申込が可能です。

※お電話での申し込みは受け付けておりません。

※受講票を発行いたしますので、当日必ず持参してください。

※各会場とも収容人数に限りがございます。受付は先着順とし、定員に達し次第受付を終了します。

